

食育月間に係る「全校食育学習」

目的

全校で、「食育」の意義について学び、自分たちの食生活について振り返ることで、今後の食生活をよりよくしようとする意欲を持たせる。

概要

対象者・参加人数・実施時期等

対象者：京丹後市立丹後中学校 全校生徒154名

実施時期：平成27年6月26日（金）

活動内容

1. 給食委員会生徒による「全校食生活アンケート」の結果報告
…朝食摂取状況を中心に、アンケートの結果を発表した。
2. 栄養教諭による講話
…アンケート結果を踏まえ、「食育」及び「朝食の重要性」について講話を行った。
3. 学習後の生徒の感想
「今回、『自分の朝食はどうか』と考え直してみて、私はもう少し野菜を増やしたり、量を増やしたりして、栄養バランスも考えてしっかり朝食をとりたいと思いました。私はいつも親にご飯を準備してもらっているから、朝は早く起きて手伝いたいです。」
4. 学習の様子



MEMO

成果：食育月間に関連させ、期末テストや夏季大会、夏休み等を控えた時期に、自分の食生活を振り返らせる学習活動ができ、効果的であった。

課題：生徒が参加できるクイズ、グループワーク等を取り入れ、主体的に学べる場面が多ければ、より良かった。

関係団体との連携

京丹後市健康長寿福祉部 健康推進課
※学習時に掲示した「食育の日」の啓発のぼり提供元

実施団体名

京丹後市立丹後中学校

連絡先：0772-75-0126